



MRAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

2014年1月報

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html>

カラープリンタ出力をおすすめします。

1. 第1週から第5週（12月30日～2月2日）までの動向

①STD*：(2-1～6-3 参照)

- ・県内のSTD患者総報告数は44人（2013年12月は36人）でした。
- ・保健所管内別では、八戸保健所管内で、STDの定点あたり報告数の総合計が最多でした。

②薬剤耐性菌感染症(7-1、2、3 参照)

- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は5人（2013年12月は9人）、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症は1人（2013年12月は3人）、薬剤耐性緑膿菌感染症は1人（2013年12月は0人）でした。

③全数把対象疾患：各保健所管内の届出状況は、以下のとおりでした。

- ・結核17人：青森市(4人)、弘前(2人)、八戸(5人)、五所川原(1人)、上十三(2人)、むつ(1人)、東地方(2人)
- ・レジオネラ症1人：八戸(1人)
- ・アメーバ赤痢1人：弘前(1人)
- ・急性脳炎3人：弘前(1人)、八戸(1人)、五所川原(1人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症1人：青森市(1人)

*STD：Sexually Transmitted Diseases：性感染症。性的接触を介しての感染症です。

2. STD発生状況

2-1. 保健所管内別

(人/定点)

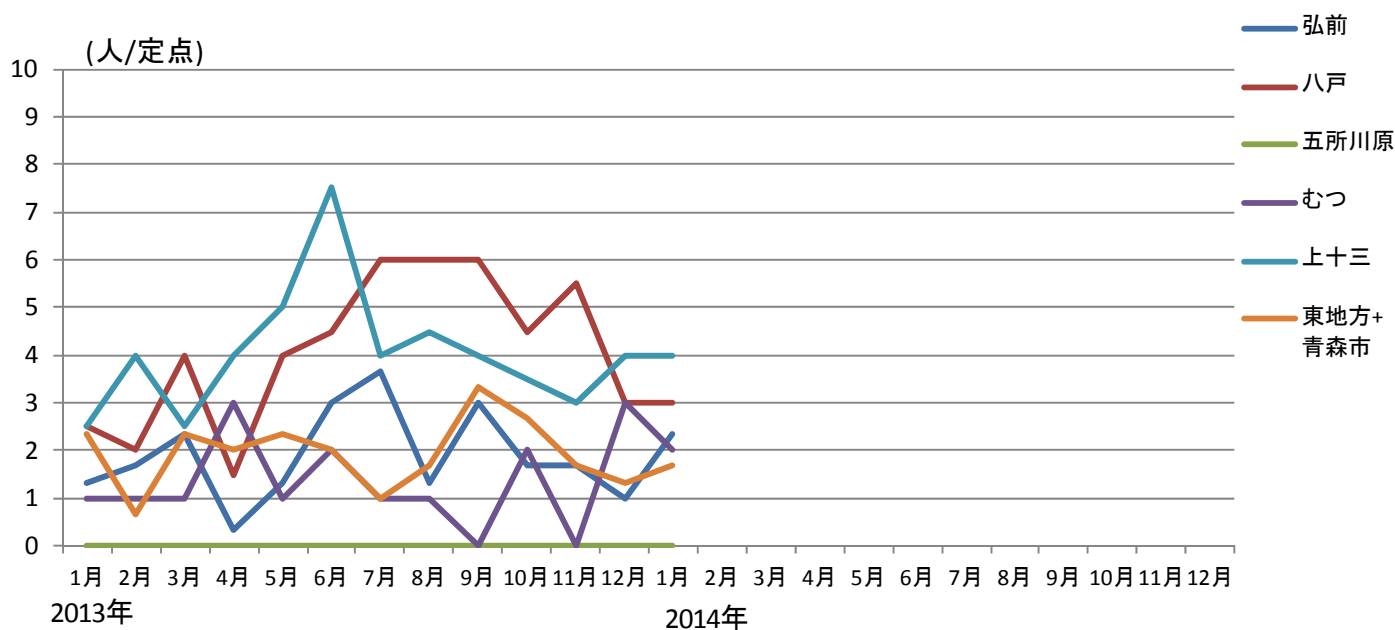
	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前		2.33		1.00						3.33	3.33
八戸	2.00	1.00	1.50		0.50		1.00		5.00	1.00	6.00
五所川原			0.50	0.50					0.50	0.50	1.00
上十三	1.50	2.50		0.50	0.50	0.50			2.00	3.50	5.50
むつ		2.00				1.00				3.00	3.00
東地方+青森市	1.00	0.67	0.33						1.33	0.67	2.00

2-2. 年齢別・性別

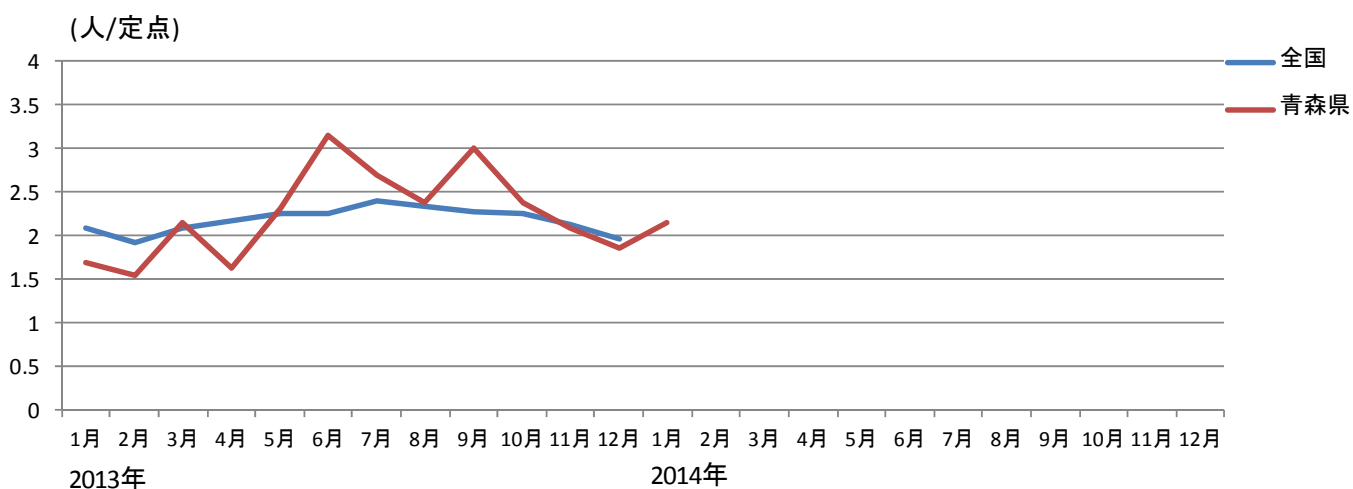
(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19		7		2						9
20～24	1	5	1				1		3	5
25～29	4	3			2	1	1		7	4
30～34	1		2	1		1			3	2
35～39	2	2							2	2
40～44	2	1							2	1
45～49										
50～54			1	1					1	1
55～59										
60～64			1	1					1	1
65～69										
70～										
合計	10	18	5	5	2	2	2		19	25

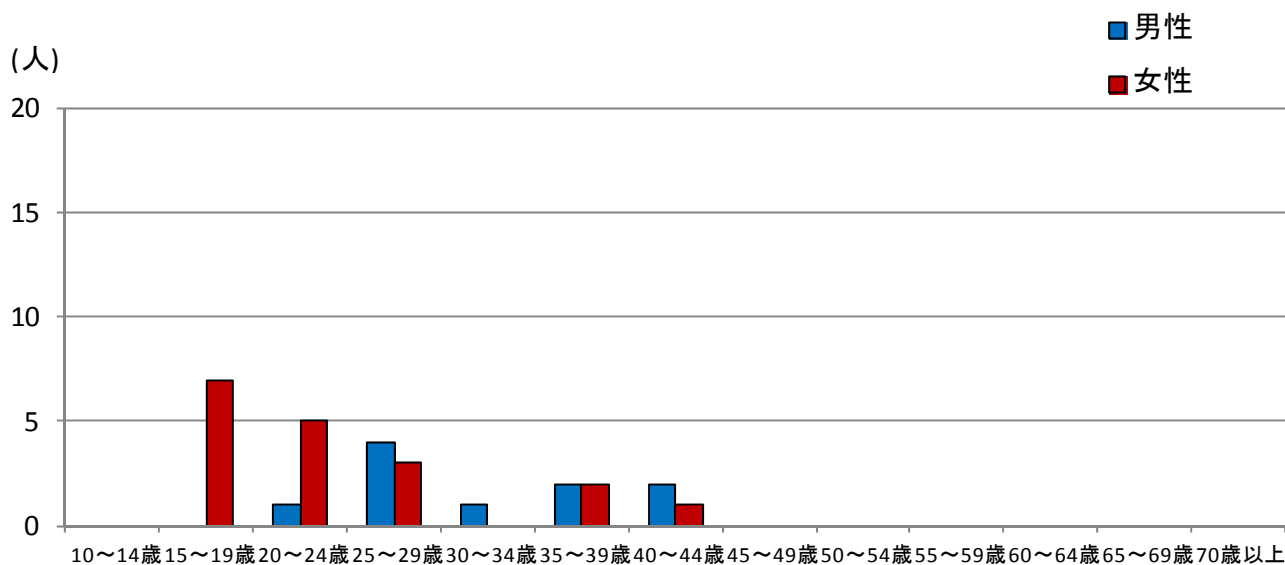
3-1. 性器クラミジア感染症---保健所管内別推移



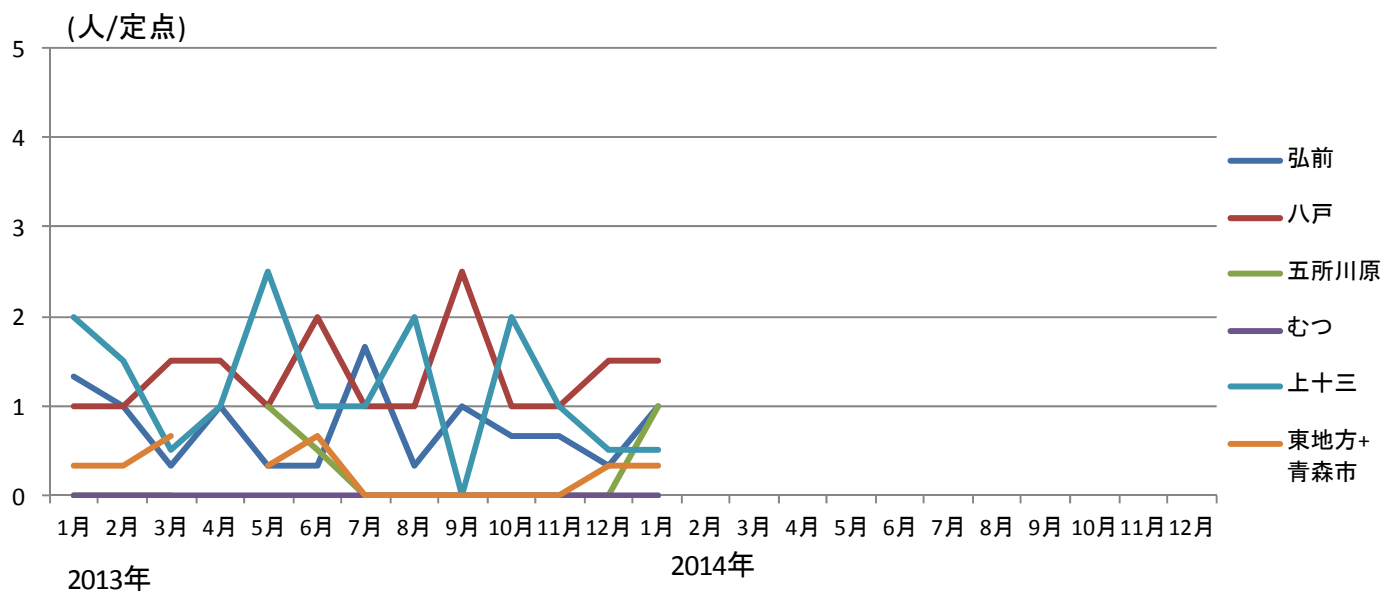
3-2. 性器クラミジア感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移 (2012~2013年)



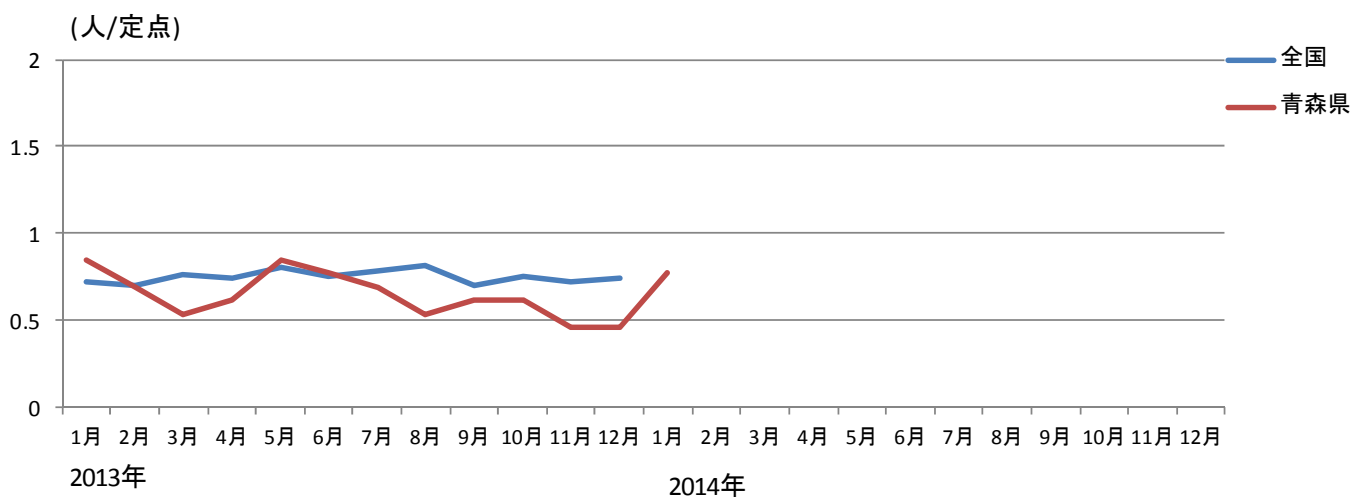
3-3. 性器クラミジア感染症---年齢区分別報告数 (2014年1月累計)



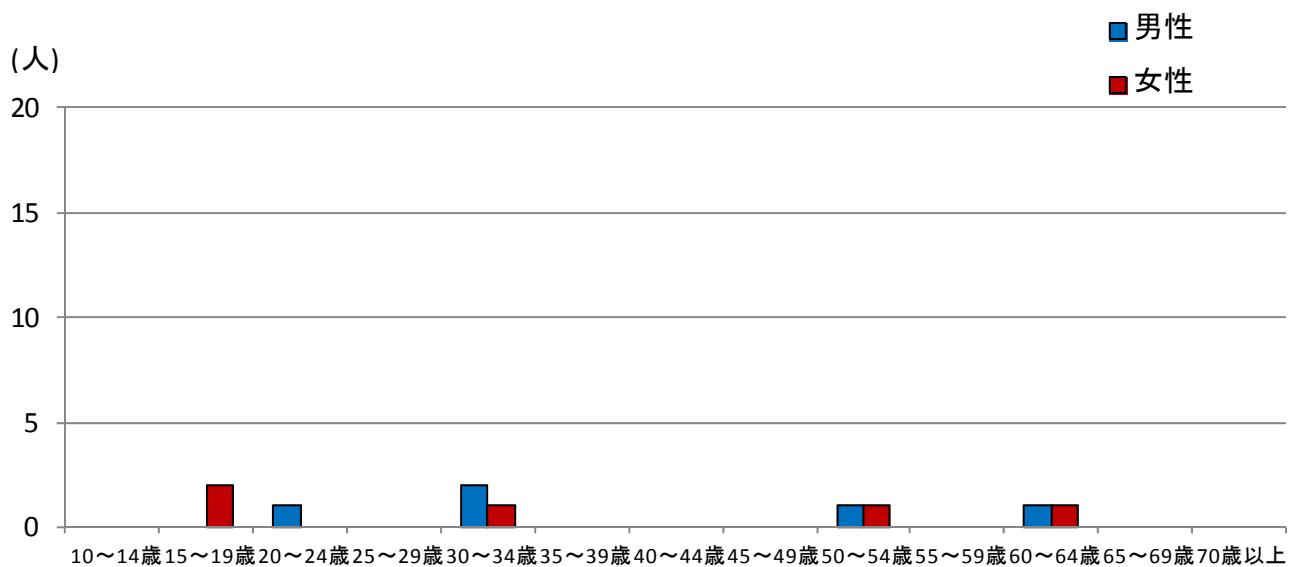
4-1. 性器ヘルペス感染症保健所管内別推移



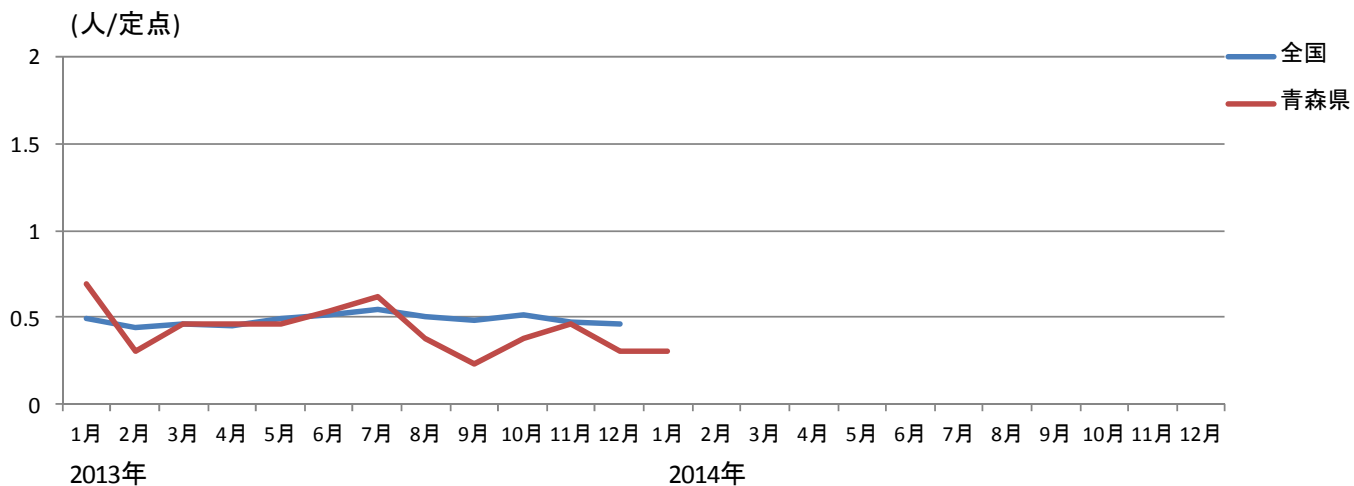
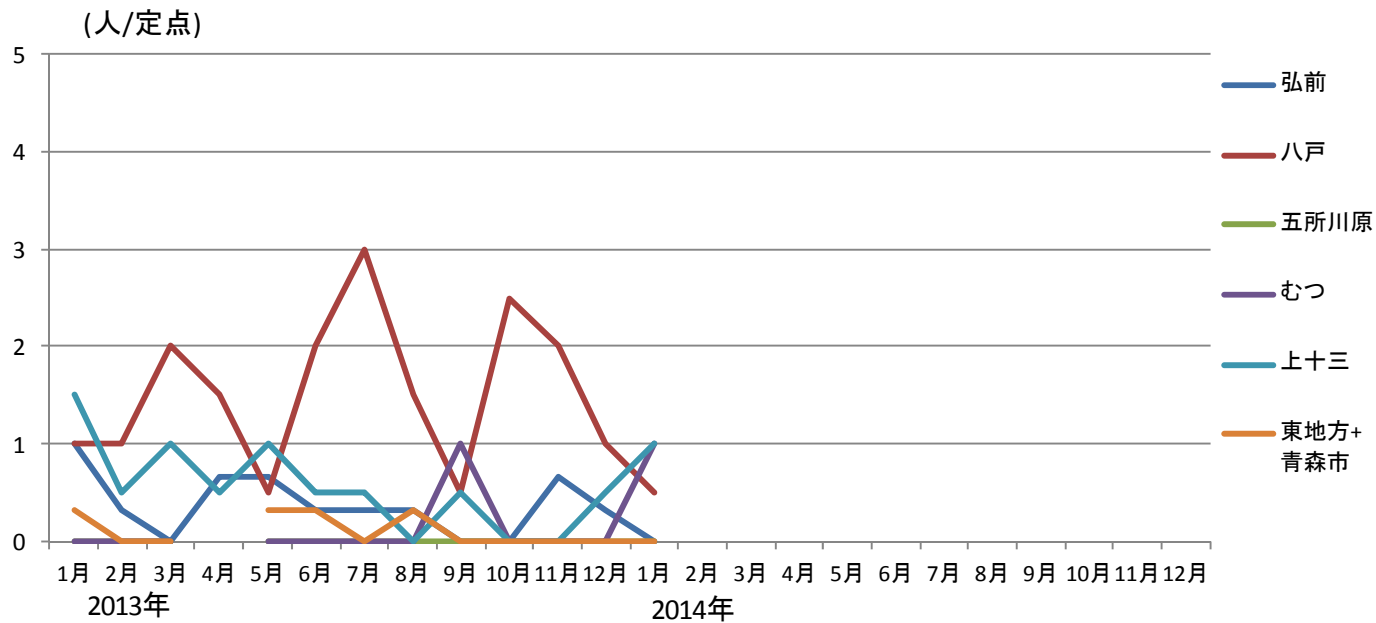
4-2. 性器ヘルペス感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移 (2012~2013年)



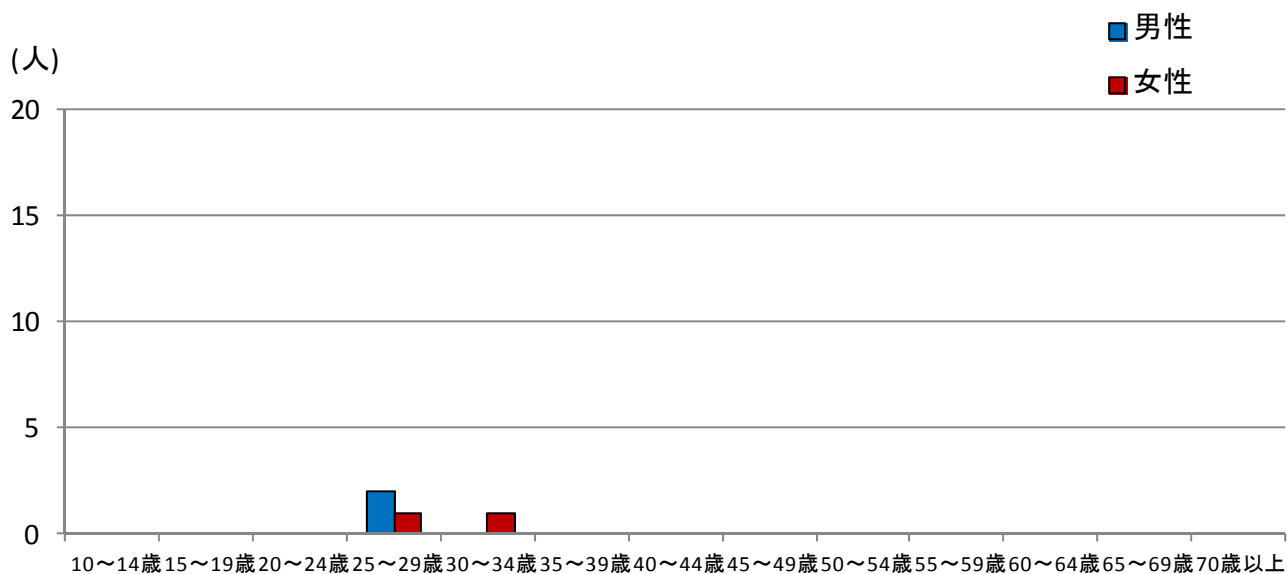
4-3. 性器ヘルペス感染症---年齢区分別報告数 (2014年1月累計)



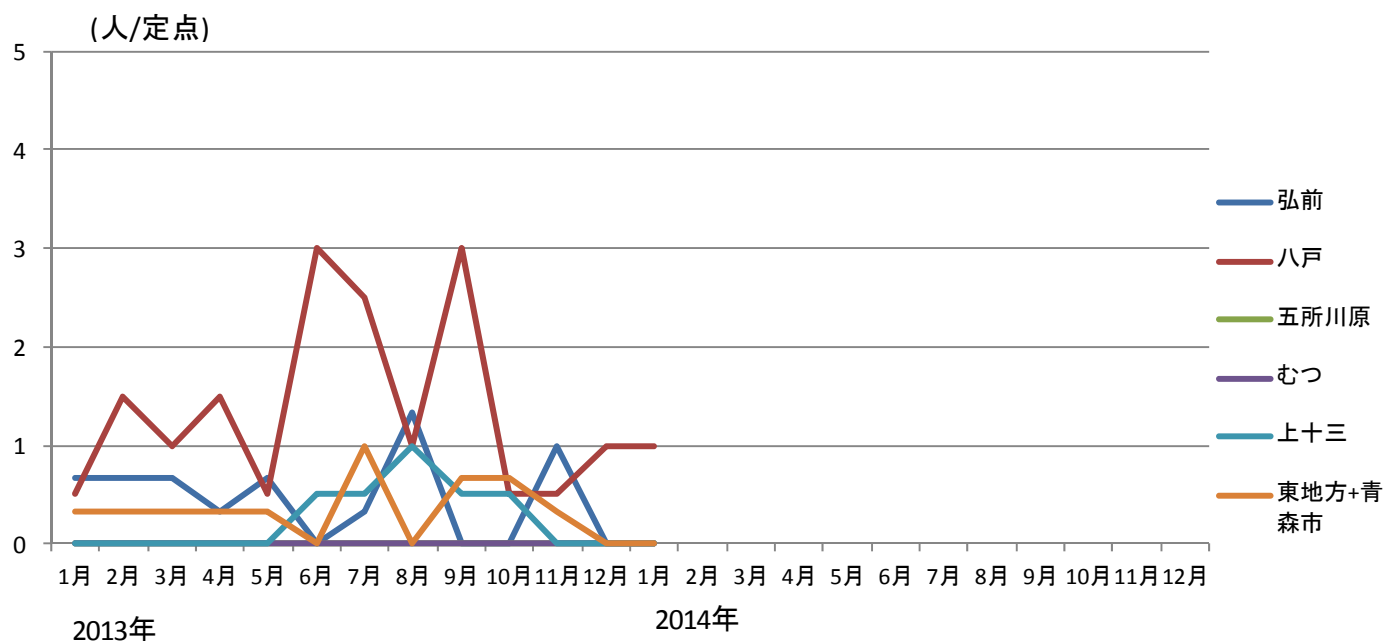
5-1. 尖圭コンジローマ保健所管内別推移



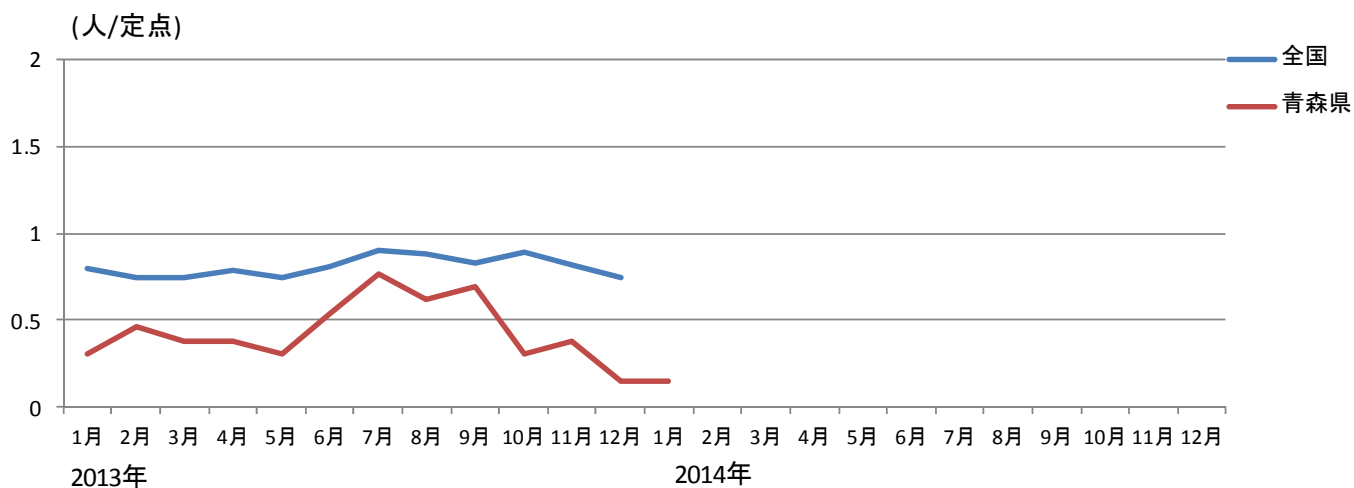
5-3. 尖圭コンジローマ---年齢区分別報告数 (2014年1月累計)



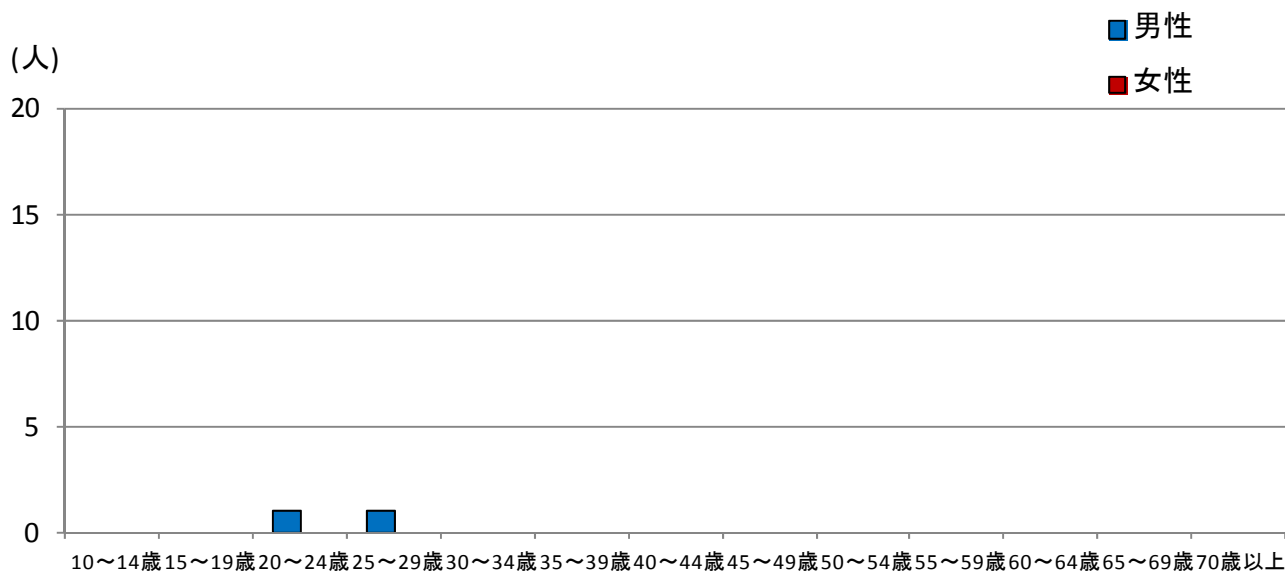
6-1. 淋菌感染症保健所管内別推移



6-2. 淋菌感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移 (2012~2013年)



6-3. 淋菌感染症---年齢区分別報告数 (2014年1月 累計)



7-1. 薬剤耐性菌感染症-----採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。

(人)

	採 取 部 位 別											青森県 合計
	喀 痰	留置カ テーテル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血 液	髄 液	胸 水 腹 水	尿	便	その他	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2								1		2	5
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1											1
薬剤耐性緑膿菌感染症								1				1
薬剤耐性アシネトバクター感染症												

7-2. 薬剤耐性菌感染症-----保健所管内別

(人)

	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	男	女	男	女	男	女	男	女
弘前		1						
八戸					1			
五所川原	2	2						
上十三				1				
むつ								
東地方+青森市								

7-3. 薬剤耐性菌感染症---年齢区分別報告数

(人)

年齢	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	男	女	男	女	男	女	男	女
0		1						
1~4								
5~9								
10~14		1						
15~19								
20~24								
25~29								
30~34								
35~39								
40~44								
45~49								
50~54								
55~59								
60~64								
65~69								
70~	2	1		1	1			
合計	2	3		1	1			